

2021年度 水産多面的機能発揮対策講習会

9月6日(月)に全国豊かな海づくり推進協会を主催とした、水産多面的機能発揮対策講習会が開催された。

今年度は新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策としてWEB開催となり、各部会の講習はYouTube形式となった。

開催内容は以下の通り。

- (1) 全体講習 (事業概要、運営、資源漁場保全緊急支援事業)
- (2) 藻場部門 テーマ「藻場の機能と磯焼け対策とは」(磯焼け対策ガイドラインを踏まえて)
- (3) 干潟部門 テーマ「成果指標である二枚貝の生息環境の改善手法とモニタリング」
- (4) 内水面部門 テーマ「河川湖沼の機能と環境保全対策」
- (5) サンゴ礁部門 テーマ「サンゴの種類と機能について」

宮崎県浮魚礁利用協議会 第2回委員会

宮崎県浮魚礁利用協議会は、9月25日(水)に発生した日向市沖表層うみさち6号の流出事故を受け、急遽9月29日に第2回委員会を水産会館にて開催した。

会では、県漁業管理課の担当職員より今回の流出事故の経緯、今後、想定される対応策の流れについて説明を受け、情報の共有を図った。

委員からは、早期の再設置を望む声が多数出された。



浮魚礁利用協議会 県北部会

浮魚礁利用協議会・県北部会は、9月25日に発生した日向市沖表層うみさち6号の流出事故を関係漁業者へ説明する為に10月2日、JF門川会議室にて関係者41名出席のもと部会を開催し情報の共有を図った。

出席した漁業者からは、今回の流出事故による漁業経営への影響について、漁労収入漁労コストの両面から多種多様な意見が出され、一刻も早い再設置を望む声が多数出された。